

令和7年度

# 国語科（文学国語）

北海道穂別高等学校

## シラバス

科目名	文学国語	履修学年	3学年（必修・選択）
教科担任	高橋 一嘉	単位数	4単位
教科書名	精選 文学国語 三省堂	副教材	学習課題ノート（別冊）
教科目標	1. 生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようとする。 2. 生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高める。 3. 言葉の持つ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚を持ち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。		
科目目標	(1) 実社会に必要な国語の知識や技能を身に着ける。 (2) 他者との関わりの中で伝えあう力を高める。 (3) 言葉を通して他者や社会と関わろうとする態度を養う		
学習方法	・授業は一斉学習とグループ学習を組み合わせて実施します。 ・プリントはしっかり取るようにしてください。 ・提出物は、期日を守り提出することが求められます。		

## 科目全体の評価の観点及び方法

評価の観点		主な評価方法
① 知識・技能	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けている。 (評価の割合 3割)	定期試験 課題・プリント その他 (成果物等)
②思考・判断・表現	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。 (評価の割合 4割)	定期試験 課題・プリント その他 (成果物等)
③主体的に学習に取り組む態度	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深めて言葉を効果的に使おうとしている。 (評価の割合 3割)	授業態度 その他 (振り返り)

令和7年度

国語科（文学国語）

北海道穂別高等学校

## 年間学習計画

単 元	小説の言葉・詩の言葉 (予定時数 10 )
主な学習内容（活動）	「学習内容」『夜中の汽笛について』 村上春樹 「学習活動」物語の力について考える。
評価の観点と評価方法	<p>①聞く力 テキストの内容を聞き取り、その内容を理解できる。 [評価方法] コンプリヘンションテスト</p> <p>②読む力 論理三原則を手段として、内容や構成、論理の展開を的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握することができる。 [評価方法] プリント、筆記テスト</p> <p>③話す力 根拠や論拠を批判的に検討し、文章の妥当性や信頼性を吟味して議論したり、考えを話すことができる。 [評価方法] プリント、筆記テスト</p>

単 元	小説（一） (予定時数 30 )
主な学習内容（活動）	「学習内容」『山月記』中島敦、『少年という名前のメカ』 「学習活動」会話と地の文の関係に着目して、人物像を把握する。 小説の寓意について考える。
評価の観点と評価方法	<p>①聞く力 テキストの内容を聞き取り、その内容を理解できる。 [評価方法] コンプリヘンションテスト</p> <p>②読む力 論理三原則を手段として、内容や構成、論理の展開を的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握することができる。 [評価方法] プリント、筆記テスト</p> <p>③話す力 根拠や論拠を批判的に検討し、文章の妥当性や信頼性を吟味して議論したり、考えを話すことができる。 [評価方法] プリント、筆記テスト</p>

單 元	小説（二） (予定時数 30 )
主な学習内容（活動）	「学習内容」『ひよこの眼』山田詠美、『神様』川上弘美 「学習活動」回想形式に留意して、小説の内容を理解する。 非現実的な設定を持つ小説の魅力について考える。
評価の観点と評価方法	<p>①聞く力 テキストの内容を聞き取り、その内容を理解できる。 [評価方法] コンプリヘンションテスト</p> <p>②読む力 論理三原則を手段として、内容や構成、論理の展開を的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握することができる。 [評価方法] プリント、筆記テスト</p> <p>③話す力 根拠や論拠を批判的に検討し、文章の妥当性や信頼性を吟味して議論したり、考えを話すことができる。 [評価方法] プリント、筆記テスト</p>

單 元	小説（三） (予定時数 30 )
主な学習内容（活動）	「学習内容」『こころ』夏目漱石、『捨てない女』多和田葉子 「学習活動」小説の形式や表現の特色に留意して、登場人物の言動や心情を理解する。 作品世界が現代に投げかけている問題について考える。
評価の観点と評価方法	<p>①聞く力 テキストの内容を聞き取り、その内容を理解できる。 [評価方法] コンプリヘンションテスト</p> <p>②読む力 論理三原則を手段として、内容や構成、論理の展開を的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握することができる。 [評価方法] プリント、筆記テスト</p> <p>③話す力 根拠や論拠を批判的に検討し、文章の妥当性や信頼性を吟味して議論したり、考えを話すことができる。 [評価方法] プリント、筆記テスト</p>

單 元	評論 (予定時数 10 )
主な学習内容（活動）	「学習内容」『文学の仕事』加藤周一、『お砂糖とスパイスと爆発的な何か』 北村紗衣 「学習活動」文学の力について考える。批評について理解を深める。
評価の観点と評価方法	<p>①聞く力 テキストの内容を聞き取り、その内容を理解できる。  [評価方法] コンプリヘンションテスト</p> <p>②読む力 論理三原則を手段として、内容や構成、論理の展開を的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握することができる。  [評価方法] プリント、筆記テスト</p> <p>③話す力 根拠や論拠を批判的に検討し、文章の妥当性や信頼性を吟味して議論したり、考えを話すことができる。  [評価方法] プリント、筆記テスト</p>

單 元	第二部 小説（二） (予定時数 10 )
主な学習内容（活動）	「学習内容」『夏の花』原民喜 「学習活動」私が目撃した原爆投下の後の光景を時系列に即して理解する。
評価の観点と評価方法	<p>①聞く力 テキストの内容を聞き取り、その内容を理解できる。  [評価方法] コンプリヘンションテスト</p> <p>②読む力 論理三原則を手段として、内容や構成、論理の展開を的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握することができる。  [評価方法] プリント、筆記テスト</p> <p>③話す力 根拠や論拠を批判的に検討し、文章の妥当性や信頼性を吟味して議論したり、考えを話すことができる。  [評価方法] プリント、筆記テスト</p>